



2021年8月30日  
 東日本旅客鉄道株式会社  
 JR東日本メカトロニクス株式会社  
 株式会社アート

## 「Suica スマートロック」2021年冬サービス開始 ～オフィスもホテルもお手持ちの「Suica」1つで入退室が可能に～

- 東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：深澤 祐二、以下「JR東日本」）と、JR東日本メカトロニクス株式会社（代表取締役社長：川野邊 修、以下「JR東日本メカトロニクス」）、株式会社アート（代表取締役社長：関本 祥文、以下「アート」）は共同で、JR東日本の発行するSuica等の交通系ICカードを入退室の鍵として利用できるサービス「Suica スマートロック」の提供を2021年12月より開始します。
- 三社は協力して、Suicaを活用した安全でシームレスなサービスを提供することで、「心豊かな生活」の実現に向けて取り組んでいきます。

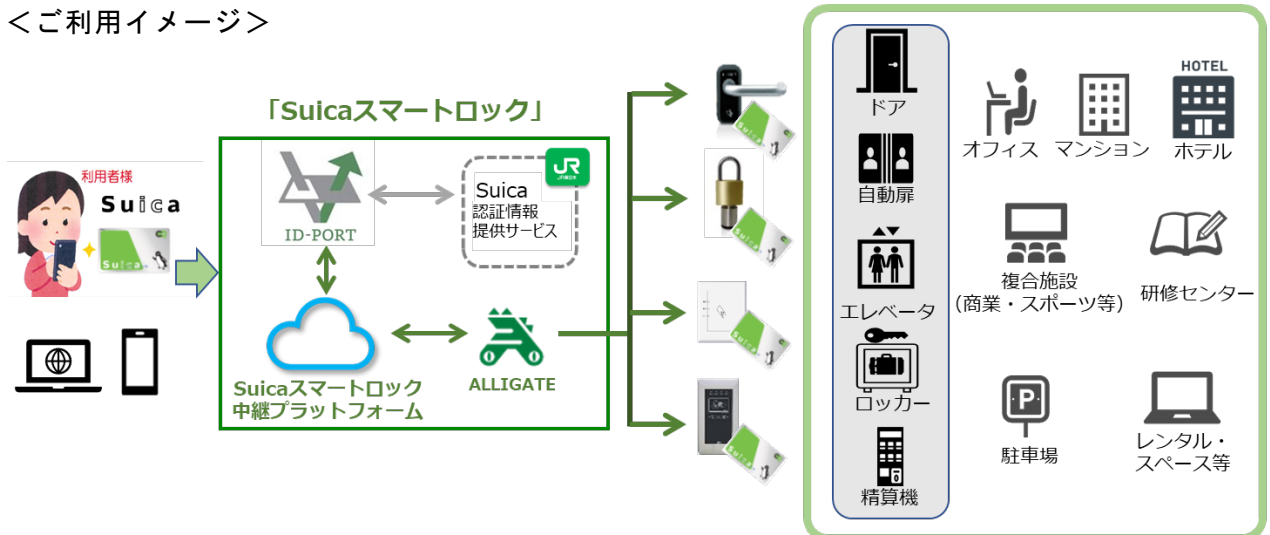
### 1. サービス概要

「Suica スマートロック」は、アートが提供するクラウド対応の入退室管理システム「ALLIGATE（アリゲイト）」と、JR東日本メカトロニクスが提供する各種IDを連携するシステム「ID-PORT（アイディ・ポート）」を接続し、JR東日本の発行するSuica等の交通系ICカード1つで入退室を実現する新しいサービスです。



日頃お使いいただいているSuicaやモバイルSuicaのID番号を専用サイトからご登録いただくことで、そのまま入退室の鍵としてお使いいただけます。SuicaのID番号の登録にあたっては、JR東日本が提供する「Suica 認証情報提供サービス」を活用することで、SuicaのIDの安全な管理にも配慮した仕組みを実現しています。

### <ご利用イメージ>



## 2. サービス開始時期

2021年12月（予定）

## 3. サービスの特長

### （1）お手持ちの Suica を入退室の鍵に

日頃お使いいただいている Suica をそのまま入退室の鍵としてお使いいただけます。これにより、管理側でのカード発行が不要になり、管理コストも軽減されます。

### （2）Suica のオンライン登録が可能に

専用サイトから Suica の ID 番号を登録できるため、対面での手続きが不要となり、人との接触を避けることができます。さらに業務の効率化にもつながります。

### （3）クラウド活用で専用サーバが不要に

クラウド化することで専用のサーバ群を現地設置する必要がなくなります。これにより、入退室のログもサーバ容量を気にすることなく保管できるようになります。

### （4）「ゲスト予約」が容易に

期限限定で来訪されるゲスト向けに、Suica の ID 番号を事前に登録できる「ゲスト予約」が可能。当日の手続きが不要となるため、スムーズなご案内ができます。

※Suica とそれ以外の交通系 IC カードでは、運用方法等が一部異なる場合があります。

## 4. サービス紹介サイト

<https://www.suica-lock.jp/>

（サービス詳細のご質問等は、ホームページ内「お問合せフォーム」からお問合せください）

※「Suica 認証情報提供サービス」「ID-PORT」「ALLIGATE」を連携し、Suica での入退室を認証するスマートロックシステムについては東日本旅客鉄道株式会社、JR 東日本メカトロニクス株式会社、株式会社アートの三社が共同で特許出願中です。

※「Suica スマートロック」の名称は、東日本旅客鉄道株式会社が商標登録出願中です。

※「Suica」・「モバイル Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「ID-PORT」は、JR 東日本メカトロニクス株式会社の登録商標です。

※「ALLIGATE」は、株式会社アートの登録商標です。

※「ALLIGATE」は、株式会社アートが取得している特許技術を利用したサービスです。